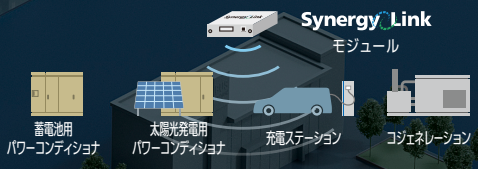




各機器が自律的に 発電・充放電量を決定

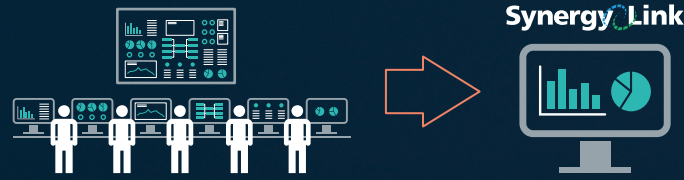
小さな演算装置「Synergy Linkモジュール」から各機器に全体誘導指令が発信されます。この指令値に応じて各機器が自律的に出力を調整します。



各機器に「Synergy Linkモジュール」を搭載して制御します。

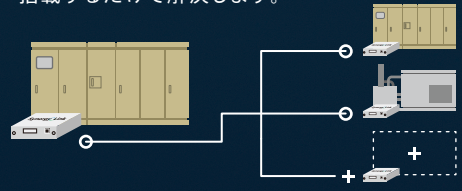
高性能な中央監視制御装置が不要

従来、太陽光発電用パワーコンディショナや蓄電池設備など機器の監視や制御を行うために必要であった高性能な中央監視制御装置が不要となり、初期導入費用を大幅に低減します。



機器の追加や削減など システム拡張が容易

従来、システムを拡張する場合に必要な制御ソフトの変更や通信インフラの増強が必要となり、機器に「Synergy Linkモジュール」を搭載するだけで解決します。



クラウドとモジュールだけで
EMSの構築を簡単・低コストに実現する制御技術

Synergy Link

シナジーリンク

Synergy Linkとはクラウドと機器に搭載した小さなモジュールだけでEMS(エネルギー管理システム)の構築を簡単・低コストに実現する自律分散協調制御技術です。工場やビル、地域のエネルギー管理やバーチャルパワープラント(VPP)の構築など、さまざまな場面で活躍します。



ダイヘンは、12月1日に創立100周年を迎えます
〒532-8512 大阪市淀川区田川2丁目1番11号 / Tel: 06-7175-8599
<https://www.daihen.co.jp/>



詳しくはWEBで